

全日空が沖縄の那覇を拠点とした航空物流ネットワークの強化に乗り出し、地元でも大きな話題になっている。国内の数力所から毎日貨物便を沖縄に飛ばす。それに合わせるように、香港、上海、バンコクなどアジアの数力所の空港との間でも毎日貨物便を飛ばす。日本の主要空港から集められた貨物が沖縄で仕分けられ、数時間後にはアジアの各国の空港に届けられる。同じように、アジアの主要地域から飛んできた貨物便の荷物が沖縄で仕分けられ、数時間後、日本の各地への便で運ばれるのだ。那覇の物流基地での仕分けは



伊藤元重の

## ニュースな見方

### 物流の要 沖縄の潜在力

おそろく深夜に行われる。

この物流ネットワークを 沖縄県は知事自ら香港に

利用すれば、夕方集められ 売り込みに行ったようだ。

た日本の生鮮食品を翌日の 地元経済界だけでなく、全

朝の香港市場に並べること。人口700万人近くの

も可能である。現地の空港 香港の経済規模は沖縄の数

の担当者によ

れば、このネ

ットワークの

活用によって

沖縄空港の貨物の扱ひ量は 倍にも達するものであり、

飛躍的に伸びており、航空 年間に2000万人が来る

貨物の扱ひでは成田空港や という中国からの観光客も

関西国際空港に次ぐトップ 含めて、香港はアジア市場

クラスの扱ひ量になること へのゲートウェイとして重

している。地元沖縄のこの 要な存在である。地理的に

物流基地への期待は高い。 も沖縄は有利な位置に立っ

ているし、その沖縄の物流 を見つけて「日本の食品が

基地をうまく使えば、日本 あった」と喜んだ状況とは

の多くの産地が香港やその 様変わりだ。今回見た光景

後背地の広東省へつながる では、文字通り日本の食品

ことになる。ちなみに広東 があふれている。私が行っ

省は中国でもっとも所得の たスーパーが街中の高級ス

高い地域の一つで、その人 ーパーだったこともあるか

口規模は日本に匹敵する。 もしれない。ただ、香港の

そっいえば、先日香港に 人の所得が日本の人に近づ

きつつある ットワークの話聞きなが

こと、香港 ら、なぜこうした取り組み

では食料は をもっと早く始めなかつた

ほとんど のかとも思った。人間の体

出張したときに、街中の高 れないこと、そして中国産

級スーパーをのぞいたら、 の農産物には香港の人も不

店中に日本の商品があふれ 安を感じていることを考え

ていた。何年か前に同じよ れば、彼らが日本産の食品

うにスーパーをのぞいたと を求めることは自然なこと

き、日本のリンゴなどが高 なのかもしれない。

価な値段で売られていたの 全日空の沖縄ネットワー

## 産地をアジアにつなぐ

(東大大学院

経済学研究科教授)